

特集

# JAあきた白神 無料職業紹介所開設！

農作業の人手が欲しい方  
農家で働きたい方  
いませんか？

労働力不足解消へ

県内JAで初の取り組み

農業の維持拡大、

農業所得増大を目指す

JAあきた白神は昨年12月、能代市荷八田の営農部営農企画課内に「無料職業紹介所」を開設しました。開所式で佐藤組合長は「近年、農業生産において労働力不足となり、面積の拡大出来ない農家が多い。その一助となればと思います。無料職業紹介所を開設した。基幹産業として、農業の維持拡大、農業所得を増大させることは、未来へこの地域農業を継承する重要なこと。これを機会に、複合経営の安定的な生産の確保につながってほしい」とあいさつ。

担い手による農地の集積や管内の園芸メガ団地の稼働により浮き彫りになった労働力不足。JAあきた白神では県からの委託を受け、管内の労働力の需給調整システムの構築に着手しました。28年度事業で労働力調整に関するモデルJAとなり、組合員対象の労働力調査や先進地の視察研修、求職者に対する作物別の作業研修会などを開き、準備を進めてきました。

この無料職業紹介所は、高齢化や農業者の減少により労働力不足に悩む生産農家に、管内外から農作業を支援できる求職者を紹介することで、主力品目の「白神ねぎ」や「白神きゃべつ」などの面積拡大や生産力の維持拡大を狙いとしています。また、この取り組みは、県内15JAでは初めての試みで、生産現場の労働力不足解消に向けたモデルケースとして期待されています。

求人は管内正組合員、

求職者は国内在住者

この無料職業紹介所の求人とされる生産者は、依頼作物や作業内容、雇用期間、賃金形態などをシステムに登録。求職者からも申し込みを受け付け、JA担当者が希望条件に合うよう仲介・あっせんします。その後、生産者と求職者が賃金などの労働条件を相談した上で、雇用契約を結ぶこととなります。対象となる求人は、管内の農業を営む組合員。求職者は国内在住者であれば、県内外関係なく対象となります。